

私立大学情報教育協会
平成24年度
大学職員情報化研究講習会
基礎講習コース

C-2班チームTK

1

テーマ1

責任ある情報を公表するための
職員の役割

2

テーマ1:責任ある情報を公表するための職員の役割(1)

情報を公表する意義、目的

情報化社会の中でオフィシャルの情報を公表

- ・責任を持たせる
- ・大学の質を確保する
- ・自分の大学を見直す

3

テーマ1:責任ある情報を公表するための職員の役割(2)

情報公表の現状

- ・現状シラバスを公表している。しかし、公表されている情報は教員主導で作成されている
ー学生にとって扱いにくい
- ・利用者の要求にあっている情報ではない場合がある

4

テーマ1:責任ある情報を公表するための職員の役割(3)

教育情報の作られかた

- ・特定の教職員、委員会によって作成されている

5

テーマ1:責任ある情報を公表するための職員の役割(4)

公表する情報の作り方

- ・各部署で情報を共有する
- ・発信者を明確にしておく必要がある
- ・確認作業を複数人で行い情報の正確性を高める

6

テーマ1: 責任ある情報を公表するための職員の役割(5)

責任ある情報を公表するための 職員の役割についてのまとめ

- ・正確な情報収集をする為の、知識を身につける
- ・教員と各部署と、連携をとる

7

テーマ2

学士課程教育の質的転換を図る ための職員の役割

8

テーマ2: 学士課程教育の質的転換を図るための職員の役割(1)

教育の質的転換の必要性

<外部要因>

- ・グローバル化
 - 社会が求める人材の変化
- ・少子化
 - 受験者数の減少



<内部要因>

- 外部要因の内容を受け、
 - ・大学の特色を明確化
 - ・優秀な人材の育成

9

テーマ2: 学士課程教育の質的転換を図るための職員の役割(2)

教育の質的転換のための準備

- ・大学の運営に関する委員会を整備
- ・学部、学科のビジョンの明確化
- ・きめ細やかな修学支援
ex. 教員一人あたりのコマ数の見直し

10

テーマ2: 学士課程教育の質的転換を図るための職員の役割(3)

教育の質的転換におけるICTの活用

- ・eラーニングの活用
 - 事前事後の学習時間の確保
- ・授業内容の公表
 - 講義風景やアンケート結果

11

テーマ2: 学士課程教育の質的転換を図るための職員の役割(4)

教育の質的転換に職員の果たす役割

- ・授業のアンケートの活用
 - シラバスの作成、見直しに繋がる
- ・イベントの企画、立案及び運営
 - マナー講座、資格取得講座

12

テーマ2: 学士課程教育の質的転換を図るための職員の役割(5)

学士課程教育の質的転換を図るために 行うべきことのまとめ

- ・授業のアンケートの活用
 - ー シラバスの作成、見直しに繋がる
- ・イベントの企画、立案及び運営
 - ー マナー講座、資格取得講座
- ・教育に関わる最新の情報を収集し、
教員にフィードバック

教員と職員が一体化 → **教職協働**

13

テーマ1

責任ある情報を公表するための職員の役割
現代の社会の中で...

→ ニーズにあった正確な情報が求められている

大学職員としての役割

- ・教員と各部署で情報の
共有を図る

しかし、実際は...

→ 大学内で情報の共有ができていない！

14

テーマ2

学士課程教育の質的転換を
図るために行うべきこと

社会の変化(グローバル化・少子化)の中で...

→ 大学の教育も時代に合わせた変化が
求められている

- ・教育課程の体系化
- ・授業計画(シラバス)の充実
- ・教学マネジメントの改善 など

しかし、実際は...

→ 教職員同士の協力ができていない！

15

今後の課題

大学内で情報の共有ができていない！
教職員同士の協力ができていない！



教員と職員が一体化 **教職協働**

チームTKの考える教職協働とは？

16

教職協働とは

職員: 学生へのサービスの向上

教員: 質の高い教育・研究の提供



大学の質の向上

17

職員としての役割

～FD・SD～

- ・教職員が一緒に参加・振り返り

～ICTの活用～

- ・共有データベースの作成
- ・マルチメディアを使った遠隔授業

18